

「かごしま子ども未来プラン2020」について

かごしま子ども未来プラン2020の要点

1 プラン策定の背景・考え方

国における動き

- ・H26年4月 次世代育成支援対策推進法「延長」(H27.4～H37.3)
- ・H27年3月 少子化社会対策大綱
- ・H27年4月 子ども・子育て支援新制度本格施行
- ・H29年3月 働き方改革実行計画
- ・H29年6月 子育て安心プラン(待機児童)
- ・H29年12月 新しい経済政策パッケージ(無償化)
- ・H30年9月 新・放課後子ども総合プラン(待機児童)

少子化等に関する県民意識調査(H30.11)

- 理想の子ども数3人、実際に持ちたいのは2人
- 子育てをする上で悩みや不安を持つ人は78%

本県における少子化や子育てを巡る現状

- 未婚化、晩婚化による少子化の進行に歯止めをかけることが必要
- 核家族化の進展、地域のつながりの希薄化など、家族や地域の状況に対応した子育て支援が必要

(プランの位置づけ)

国における新たな動きや、本県における少子化や子育て支援の現状等を十分に踏まえながら、本県の少子化対策や子育て支援、母子保健対策等に関する施策を総合的に推進していくための指針として策定

※次世代育成支援対策推進法(H27年度～R6年度)に基づく次世代育成支援行動計画
(前期計画:H27年度～R1年度 後期計画:R2年度～R6年度)

※次の計画と一体のものとして策定

- ・子ども・子育て支援事業支援計画
- ・母子保健計画
- ・子ども・若者計画
- ・貧困対策計画
- ・母子家庭等及び寡婦自立促進計画
- ・新・放課後子ども総合プラン行動計画

2 プランの基本理念・基本目標

基本理念

子どもを産み育てやすい鹿児島を目指して ～子どもたちの笑顔と未来のために～

基本目標

個々人の結婚、妊娠・出産、子育ての希望が、県内のどこにおいても実現できる社会づくりを推進し、少子化に歯止めをかけるとともに、次世代の育成を支援します。

施策の方向

- 1 結婚、妊娠・出産の希望を実現できる社会づくり 周産期・小児医療の提供 子ども医療給付制度の充実
- 2 安心して子育てができる社会づくり 保育士等の確保 子どもの安全
- 3 子どもの夢や希望を実現できる環境づくり 郷土教育の推進 次世代をリードする人材の育成
- 4 子どもたちが未来に希望を持てる社会づくり 児童虐待防止 子ども食堂の支援 教育支援の充実
- 5 ライフスタイルに合わせた働き方ができる社会づくり 仕事と子育ての両立支援 県内雇用の促進

※鹿児島の特徴を生かした子ども・子育ての取組(該当施策を再掲)

※県内の取組事例やSDGsとの関係等(コラム欄の掲載)

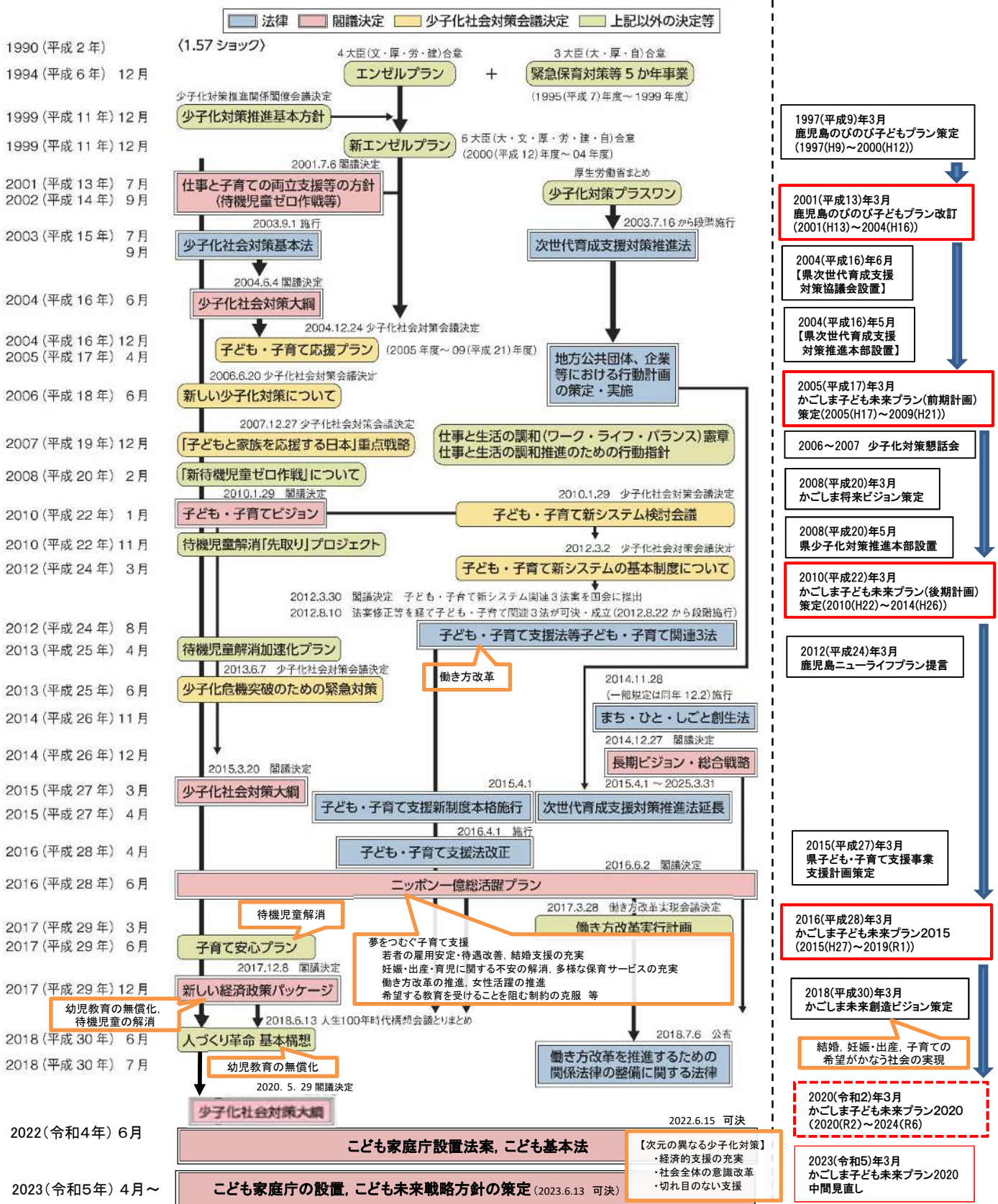
3 プランの推進体制

- 庁内の「少子化対策推進本部」において総合調整を行い、全庁的にプランを推進
- 外部の「県子ども・子育て支援会議」において意見を伺いながら、プランを推進
- 具体的施策を計画的に推進していくための指標として、少子化対策に直結する数値目標を設定
- 県民意識調査を実施し、効果を検証

国と本県の少子化対策の経緯

<国の動き>

<本県の動き>



かごしま子ども未来プラン2020 体系図

基本理念

子どもを産み育てやすい鹿児島を目指して
～子どもたちの笑顔と未来のために～

基本目標

かけ々の人と結婚に、妊娠・出産の希望を実現できる社会づくり、子育てを支援する希望が、県内のどこにおいても実現できる社会づくりを推進し、少子化に歯止めを

施策の方向

基本施策

施策目標

1 結婚、妊娠・出産の希望を実現できる社会づくり

- (1)総合的な結婚支援の推進
- (2)健やかな妊娠・出産への支援
- (3)周産期医療・小児医療の提供体制の確保

- ① 結婚に対する取組支援
- ② 結婚や子育てなどの喜びを実感できる環境整備
- ① 妊娠・出産等に関する総合的な支援体制の充実
- ② 母子保健対策の推進
- ① 周産期医療提供体制の確保
- ② 小児医療提供体制の確保

2 安心して子育てができる社会づくり

- (1)社会全体で子育てを応援する気運の醸成
- (2)地域における子育ての支援
- (3)保育士等の人材確保
- (4)子育て世代の経済的負担の軽減
- (5)子どもが安全で安心して暮らせる地域社会づくり

- ① 子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくりの推進
- ② 地域における人材育成
- ① 地域における子育て支援サービスの充実
- ② 保育サービスの充実
- ③ 放課後児童対策の促進
- ④ 子育て支援のネットワークづくり
- ⑤ 子どもの健全育成
- ⑥ 障害児施策の充実等
- ① 保育士等の人材確保
- ② 研修の充実等による資質向上
- ③ 処遇改善を始めとする労働環境への配慮
- ① 子育て世代の経済的負担の軽減
- ① 安全・安心まちづくりの推進
- ② 子どもの交通安全を確保するための活動の推進
- ③ 子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進
- ④ 被害に遭った子どもの保護の推進

3 子どもの夢や希望を実現する環境づくり

- (1)知・徳・体の調和のとれた教育の推進
- (2)安全で安心な学校づくり
- (3)特別支援教育の充実
- (4)幼児教育の充実
- (5)郷土教育の推進
- (6)家庭教育の充実
- (7)次世代をリードする人材の育成

- ① 子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備
- ② いじめ問題等への対応
- ③ 食育の推進
- ④ 体力・運動能力の向上
- ① 学校安全の推進
- ② 安全で安心な質の高い学校施設の整備
- ① 特別支援教育の充実等
- ① 幼児教育の質の確保及び向上
- ② 小学校等との円滑な接続の推進
- ① 鹿児島県の特徴を生かした子育て支援施策の充実
- ① 次代の親の育成
- ② 学校・家庭・地域の連携・協働による教育力の向上
- ① 創造的な未来を切り拓く子ども・若者の応援

4 子どもたちが未来に希望を持てる社会づくり

- (1)児童虐待防止対策の充実
- (2)医療・食・教育で格差のない社会づくり
- (3)母子家庭及び父子家庭並びに寡婦の自立支援
- (4)子ども・若者を育てる環境づくりの推進
- (5)子ども・若者の社会的自立の支援
- (6)社会的養育の充実・強化

- ① 子どもの権利擁護
- ② 児童虐待の発生予防・早期発見
- ③ 児童虐待発生時の迅速・的確な対応
- ① 教育の支援
- ② 生活の安定に資するための支援
- ③ 保護者に対する職業生活の安定と向上に資するための就労の支援
- ④ 経済的支援
- ⑤ 施策推進への支援等
- ① 子育て支援や生活支援策の推進
- ② 就業支援策の推進
- ③ 養育費の確保支援の推進
- ④ 経済的支援策の推進
- ① 子どもを取り巻く有害環境対策の推進
- ② 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策の充実
- ① 不登校・ひきこもり等の子ども・若者への支援
- ① 代替養育体制の充実

5 ライフスタイルに合わせた働き方ができる社会づくり

- (1)良好な雇用環境の整備とワーク・ライフ・バランスの推進
- (2)仕事と子育ての両立のための環境整備の促進
- (3)雇用の場の確保

- ① 仕事と生活の調和の実現のための働き方の見直し
- ① 仕事と子育ての両立のための環境整備
- ① 県内雇用の確保と創出